



平成 27 年 3 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号：6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 27 年 2 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 27 年 2 月度の月次受注残高情報を開示いたします。

記

1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	163	60.9%	6.8%	126.3%
F P D分野	62	23.2%	13.9%	637.2%
その他分野	42	16.0%	△25.7%	△77.5%
合計	269	100.0%	1.2%	△1.0%

2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H26. 3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
半導体分野	70	80	84	89	77	94
F P D分野	49	47	58	71	67	56
その他分野	61	21	43	62	31	13
合計	181	149	186	222	176	163

区分	9 月	10 月	11 月	12 月	H27. 1 月	2 月
半導体分野	105	100	141	146	153	163
F P D分野	40	49	37	50	54	62
その他分野	12	143	180	189	57	42
合計	158	292	359	386	266	269

3. 月次受注残高の概況

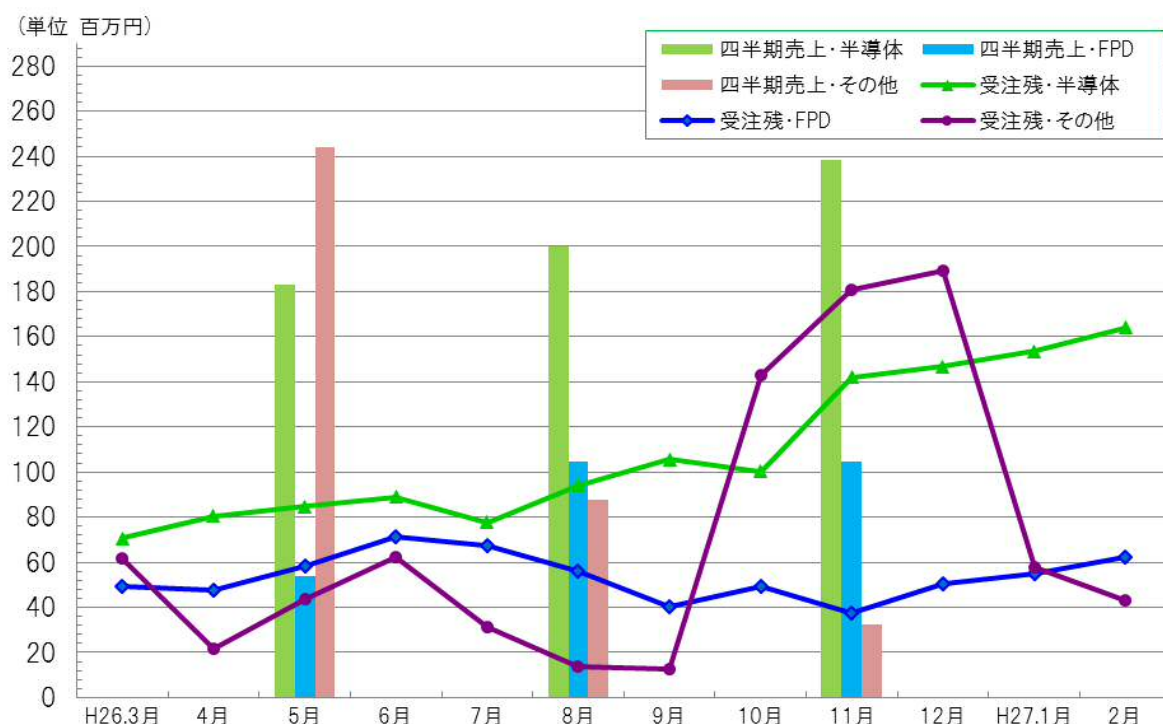
平成 27 年 2 月末の受注残高は、半導体分野においては、受注および出荷検収が好調に推移し対前月増減率で 6.8%増、対前年同月増減率では 126.3%増の 163 百万円となりました。FPD 分野においては、受注および出荷検収共に回復傾向が顕著になり、対前月増減率は 13.9%増、対前年同月増減率では 637.2%増の 62 百万円となりました。その他分野においては、出荷検収が順調に推移し本格化したことから、対前月増減率は 25.7%減、対前年同月増減率では 77.5%減の 42 百万円となりました。これらの結果、平成 27 年 2 月末の受注残高は、対前月増減率 1.2%増、対前年同月増減率 1.0%減の 269 百万円となりました。

今後の見通しとしましては、半導体分野では、製造装置市場に調整の気配が見え始めております。しかし、そのような環境下でも、受注品種の拡大と消耗品需要から当社の受注は拡大傾向が続く見込みです。FPD 分野では、引き合いは旺盛であり受注は拡大していく見通しです。また、その他分野では、山谷のある受注環境ではありながらも、断続的にリピート受注を確保できる見通しを持っております。

全般的には、半導体関連の真空パーツを中心に新規部品の受注拡大は依然続いており、生産力が課題になっております。このような環境のなか、社内生産力の増強および生産性の改善に加え、協力企業との取引拡大により生産能力を高めることで出荷拡大を図ります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短い当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。